

Topview

取扱説明書

[I-V400w ・ I-V500w ・ SOLAR I-Ve]



T O P V I E W

1 目次

1	目次.....	1
2	準備するもの	2
3	光/USB 変換ケーブル (C2006) ドライバーのインストール	2
4	Topview のインストール	5
5	Topview	9
5.1	設定	10
5.1.1	ユーザーの登録.....	10
5.1.2	Topview アップデート情報の設定	12
5.1.3	言語の設定.....	12
5.2	測定器とパソコンの接続.....	13
5.3	モジュールデータベースをインポート	16
5.4	モジュールデータベースをエクスポート	19
5.5	モジュールデータベースの作成.....	20
5.6	測定データの保存.....	23
5.7	I-V カーブの画面.....	26
5.7.1	アイコンの説明.....	29
5.8	保存した測定データの確認.....	33
5.9	測定データの変更.....	34
5.10	測定データの出力.....	36
5.11	Topview のアップデート	38
6	お問い合わせ先.....	39

2 準備するもの

付属の CD-ROM と光/USB 変換ケーブル(C2006)を用意します。



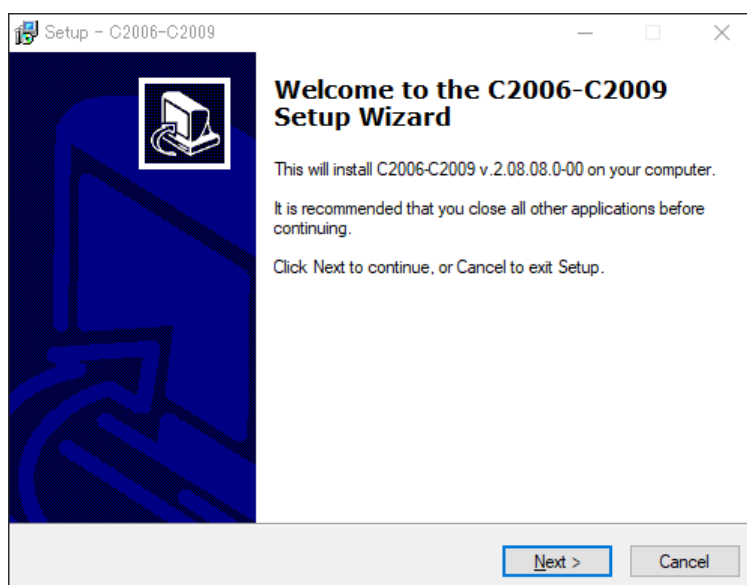
光/USB 変換ケーブル(C2006)

3 光/USB 変換ケーブル (C2006) ドライバーのインストール

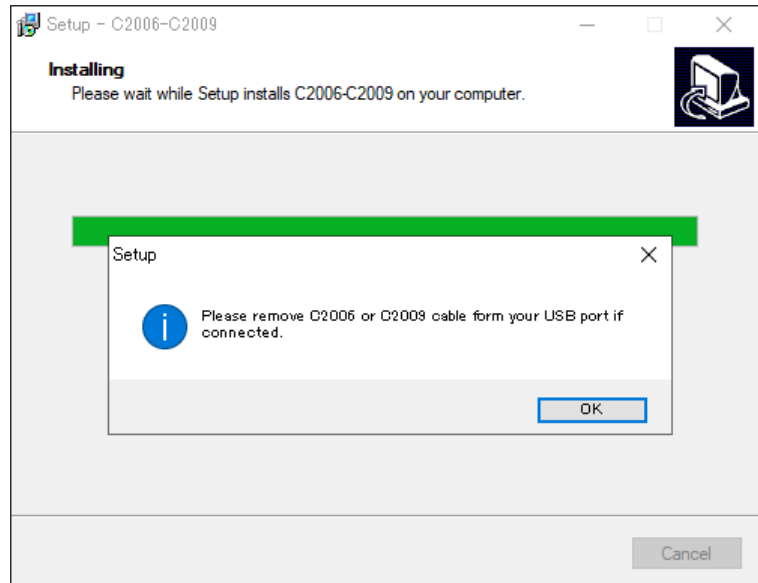
ソフトウェア Topview と測定器を通信する光/USB ケーブルのドライバーです。インストールできるパソコンは以下の条件です。

Windows OS	Windows10・Windows11 Microsoft Office がインストールされていること
環境	CD-ROM ドライブがあること パソコンに DVD (CD-ROM) ドライブが内蔵されていない場合は、外付けのドライブを用意するか、他のパソコンで USB メモリーなどにコピーしてください。

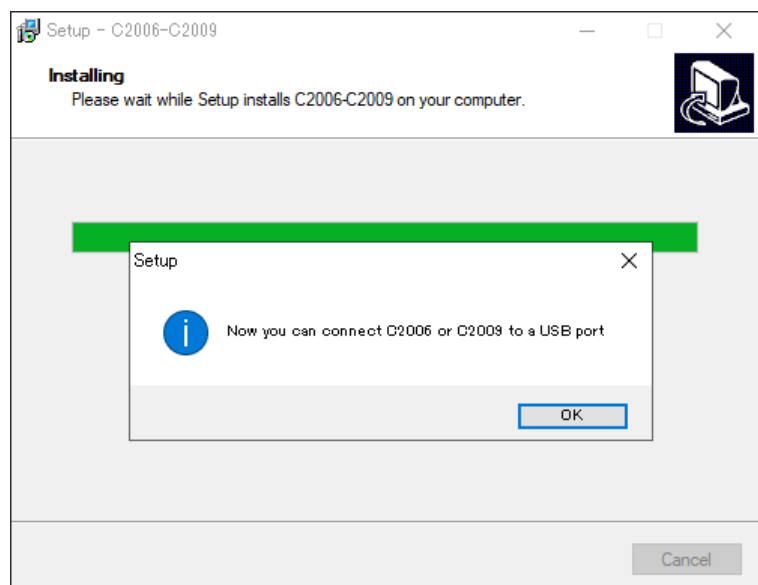
- ① インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。ディスクを入れたドライブを選択して、`\HT V2.08.08\C2006-C2009_setup.exe` をダブルクリックします。
- ② セットアップウィザードが立ち上がったら **NEXT >** をクリックします。



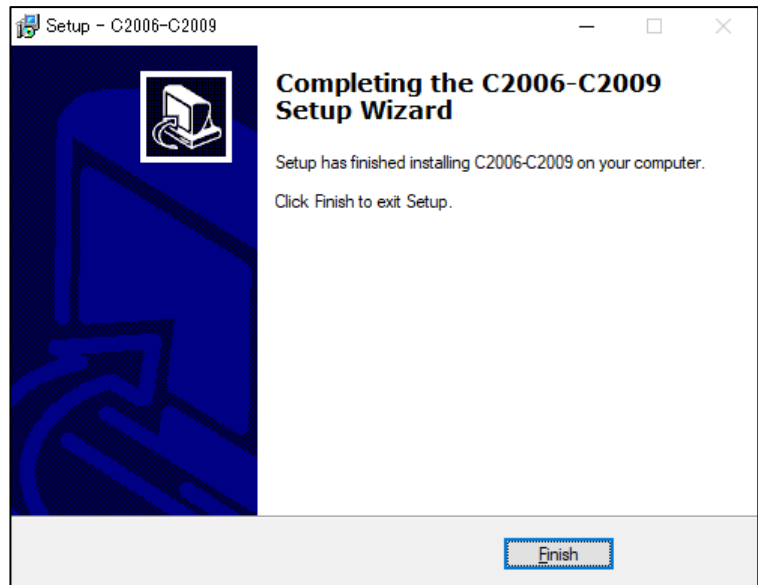
- ③ [Please remove C2006 or C2009 cable from your USB port if connected. (C2006 または C2009 ケーブルが接続されている場合は、USB ポートから取り外してください。)] と表示されたら、USB ポートに光/USB 変換ケーブルが接続していないことを確認して、**OK** をクリックします。



- ④ [New you can connect C2006 or C2009 to a USB port. (C2006 または C2009 を USB ポートに接続できます)] と表示するので光/USB 変換ケーブル(C2006)を USB ポートに接続して **OK** をクリックします。



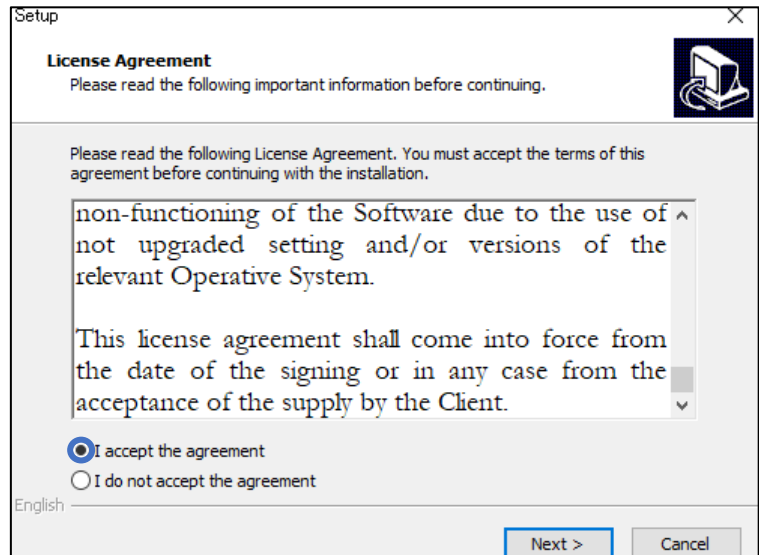
- ⑤ [Setup has finished installing C2006-C2009 on your computer. Click Finish to Setup. (コンピュータへ C2006-C2009 のセットアップが完了しました。Finish をクリックしてください。)] と表示するので **Finish** をクリックします。



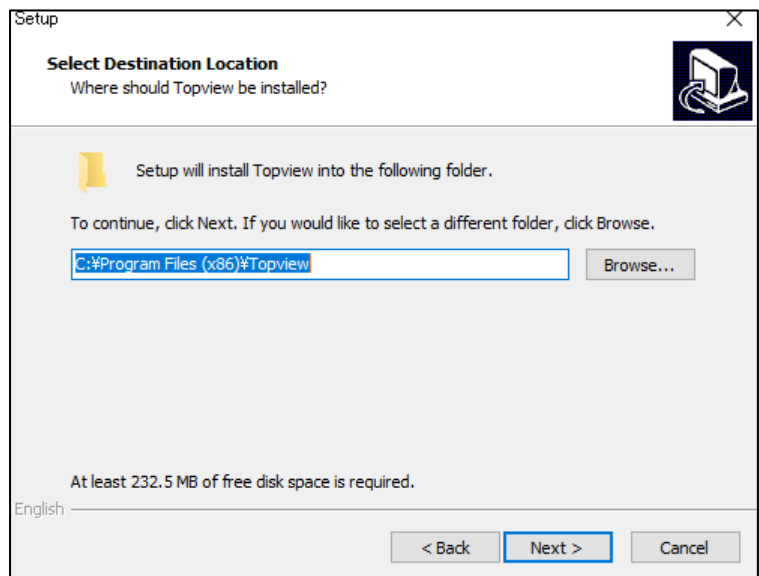
4 Topview のインストール

測定したデータをパソコンで管理するためのソフトウェアで、データの置き場所を自由に変更することができます。

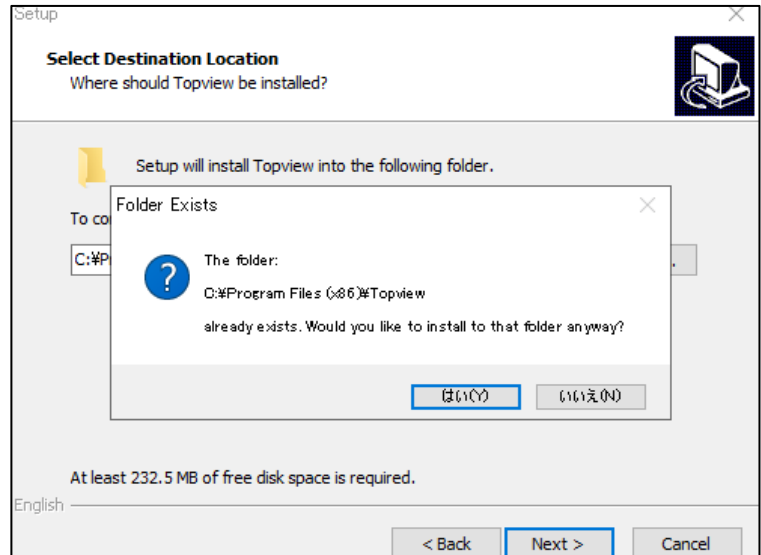
- ① ディスクを入れたドライブを選択し、\TopView2211\topview_2.2.1.1.exe をクリックします。
- ② 表示された約款の内容を確認して、[I accept the agreement]にチェックを入れ、 **Next >** をクリックします。



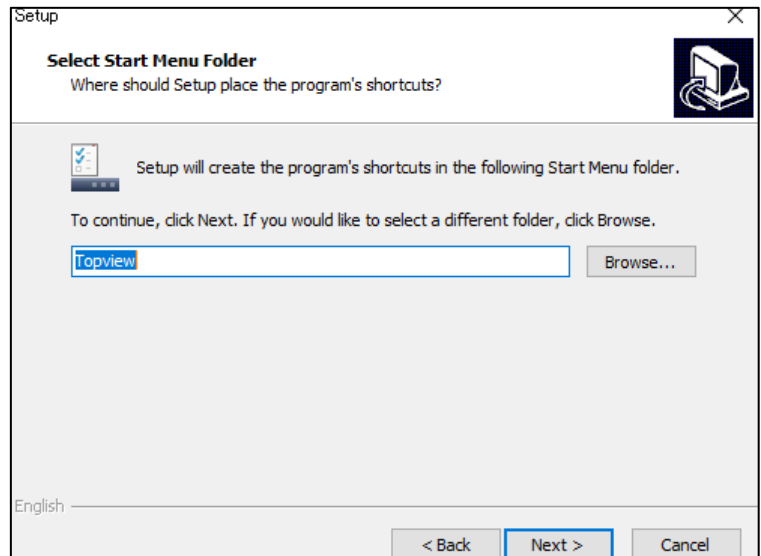
- ③ インストールするフォルダを選択し、 **Next >** をクリックします。デフォルトは[C:\Program Files (x86) \Topview\Data]です。



- ④ インストールするフォルダの確認メッセージが表示します。 **はい(Y)** をクリックします。



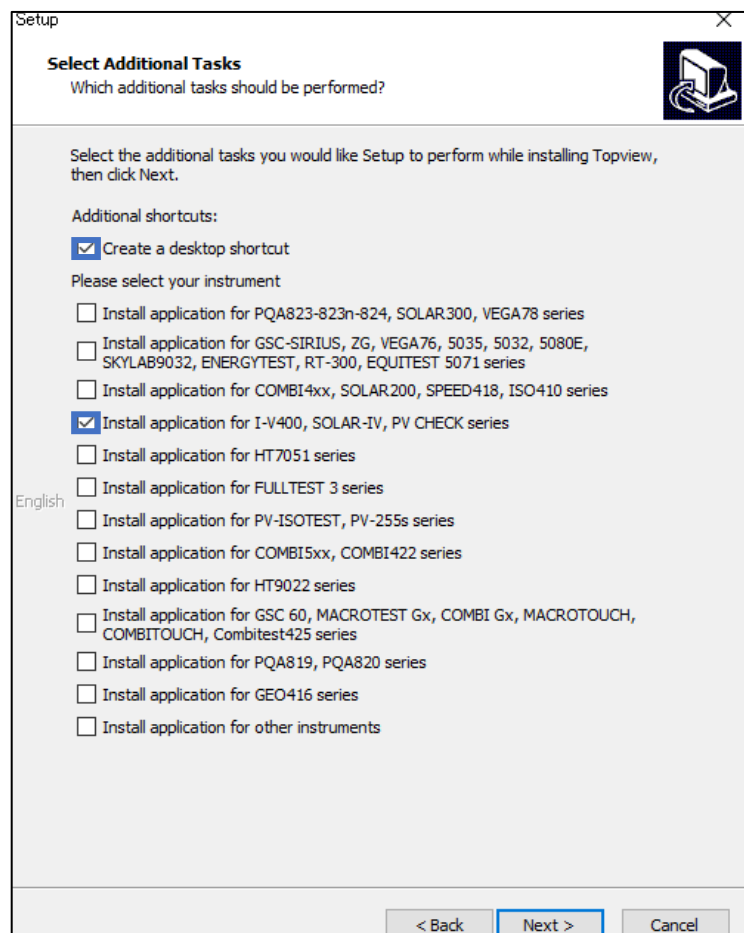
- ⑤ インストールファイルの確認画面です。[Topview]と表示しているのを確認して **Next >** をクリックします。



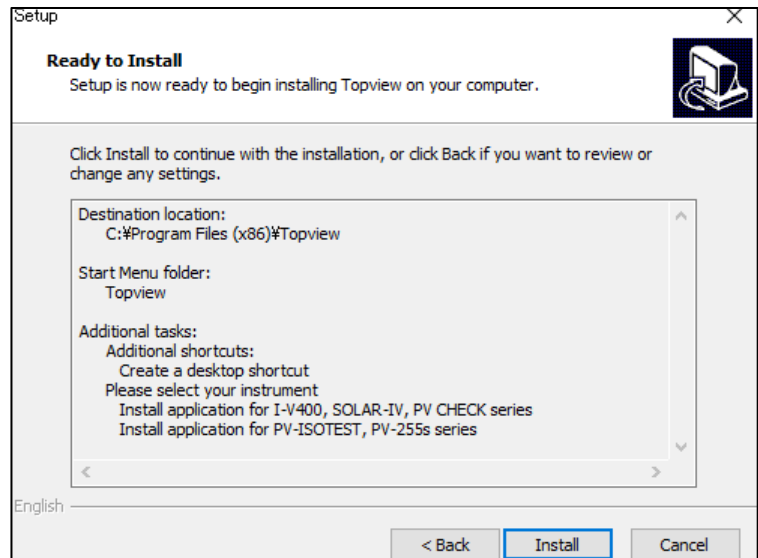
- ⑥ デスクトップにショートカットアイコンを作成する場合は、[Additional icons (追加のアイコン)]の[Create a desktop shortcut(デスクトップにショートカットを作成する)]をクリックし、[✓]にしてください。

使用する機器を選択してクリックし、[✓]にしてください。機器の選択が完了したら **Next >** をクリックします。

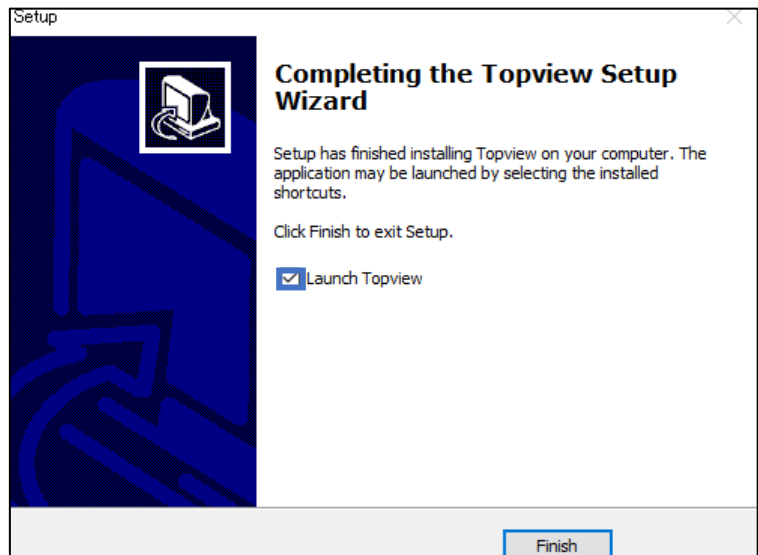
測定器型式	選択するアプリケーション
SOLAR300N	Install application for I-V400, SOLAR-IV, PV CHECK series
I-V400w	
I-V500w	
SOLAR-IVe	
PV CHECKs	
FULLTEST 3	Install application for FULLTEST 3 series
PV-ISOTEST	Install application for PV-ISOTEST, PV-255s series



- ⑦ 選択した内容が表示されます。確認後 **Install** をクリックします。

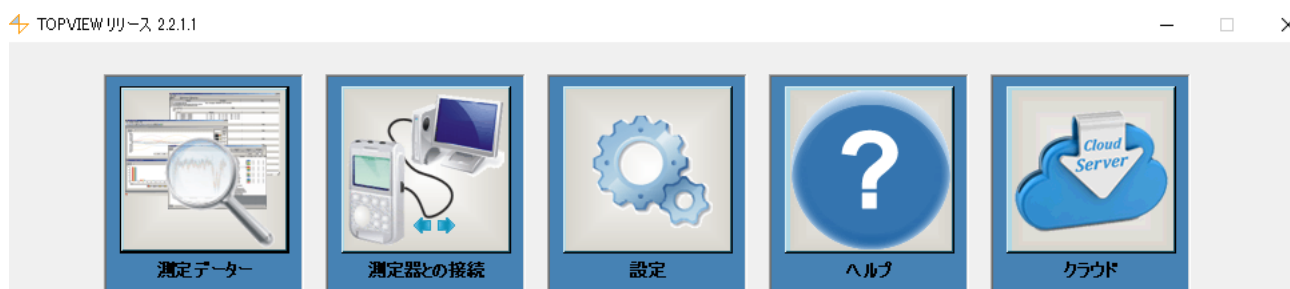


- ⑧ インストール後 Topview を立ち上げる時は、[Launch Topview]を[✓]にしてください。 **Finish** をクリックします。インストールが完了したら CD を取り出します。



5 Topview

Topview のメニューは 5 つあります。



測定データ	<p>パソコンに保存した測定データの確認 波形データのプレビュー レポートの作成</p> <p>①パソコンに保存した測定データは、必ずバックアップを取ってください。 パソコンの故障などで消去したデータは、復元することはできません。</p>
測定器との接続	<p>測定器に保存されている測定データをパソコンにインポート HT の HP から、データベースのデータをダウンロード 測定器へデータベースのデータをエクスポート(30 種類分)</p>
設定	<p>レポートで使用するロゴやフォントの設定 アップデート情報の設定 言語の設定</p>
ヘルプ	<p>Topview のバージョンアップと HT 社のホームページを閲覧</p>
クラウド	<p>使用できません</p>

5.1 設定

設定画面は、レポートで使用するロゴやフォント・アップデート情報・言語を設定します。
トップ画面の設定をクリックします。

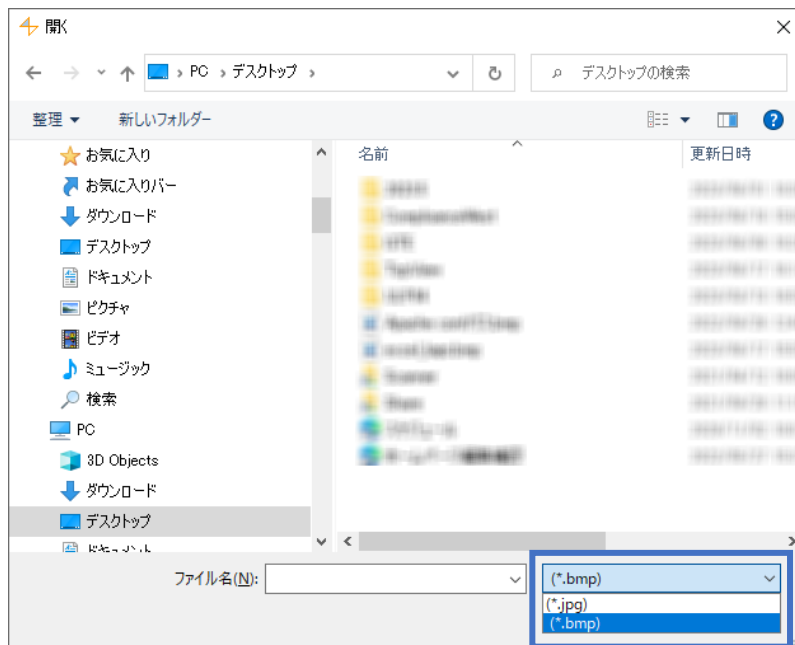


5.1.1 ユーザーの登録

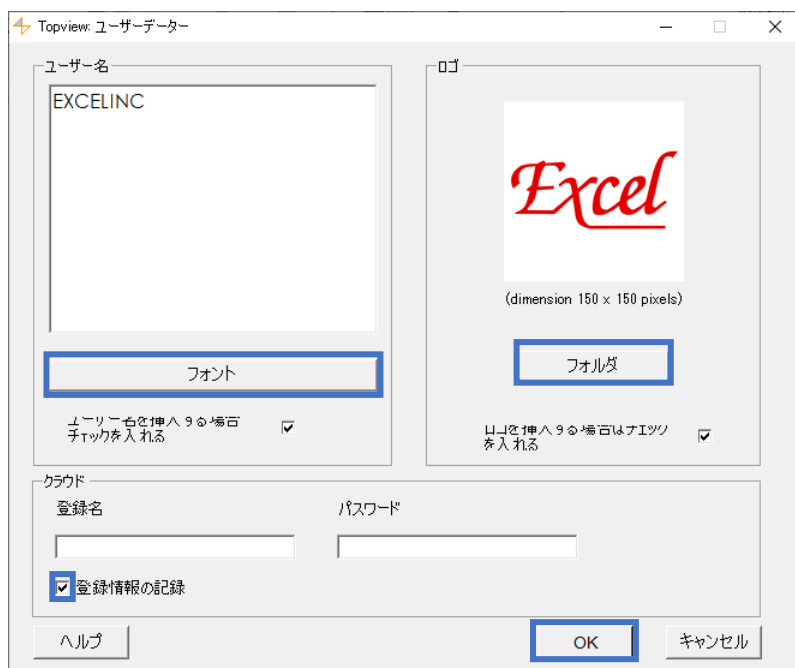
- ① **ユーザーデータ設定**をクリックします。トップ画面に戻る場合は、**戻る**をクリックします。**ヘルプ**はクリックしても動作しません。



- ② ユーザー名の登録に企業名や住所などを入力します。**フォント**をクリックするとフォントや文字サイズが選択できます。
- ③ ロゴを登録します。**フォルダ**をクリックして画像ファイルの形式を選択して画像ファイルをクリックします。画像ファイルのサイズは 150×150pix でファイル形式は、bmp か jpg 形式です。右下のプルダウンメニューでファイル形式を選択し、画像ファイルをクリックします。



- ④ 登録情報の記録に[]をいれて OK をクリックして登録します。クラウドは使用できないので何も入力しません。**ヘルプ**はクリックしても動作しません。

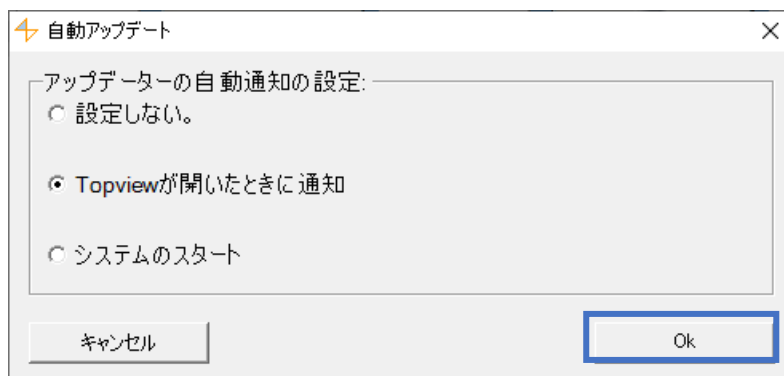


5.1.2 Topview アップデート情報の設定

- ① **Topview アップデート情報の設定**をクリックします。



- ② アップデーターの自動通知の設定をします。任意の通知タイミングを選択して**OK**をクリックします。

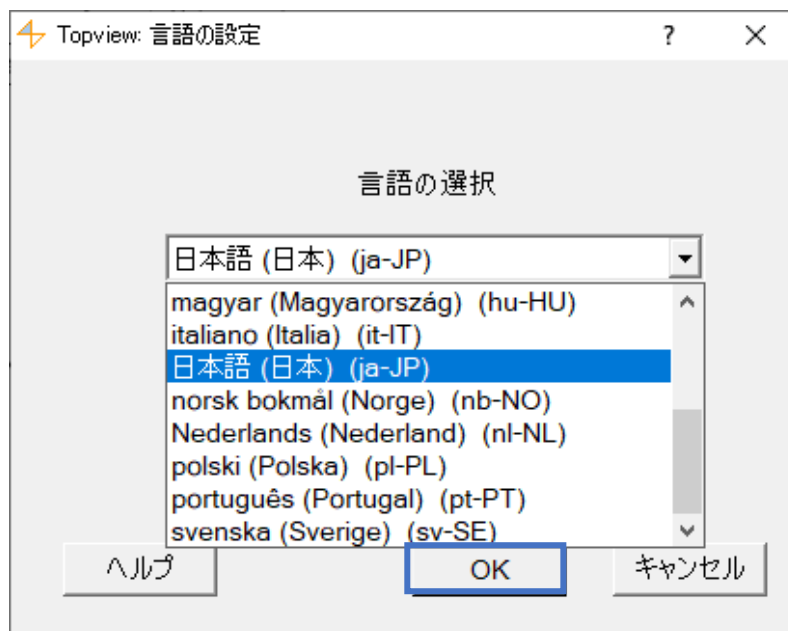


5.1.3 言語の設定





- ① **言語**をクリックします。

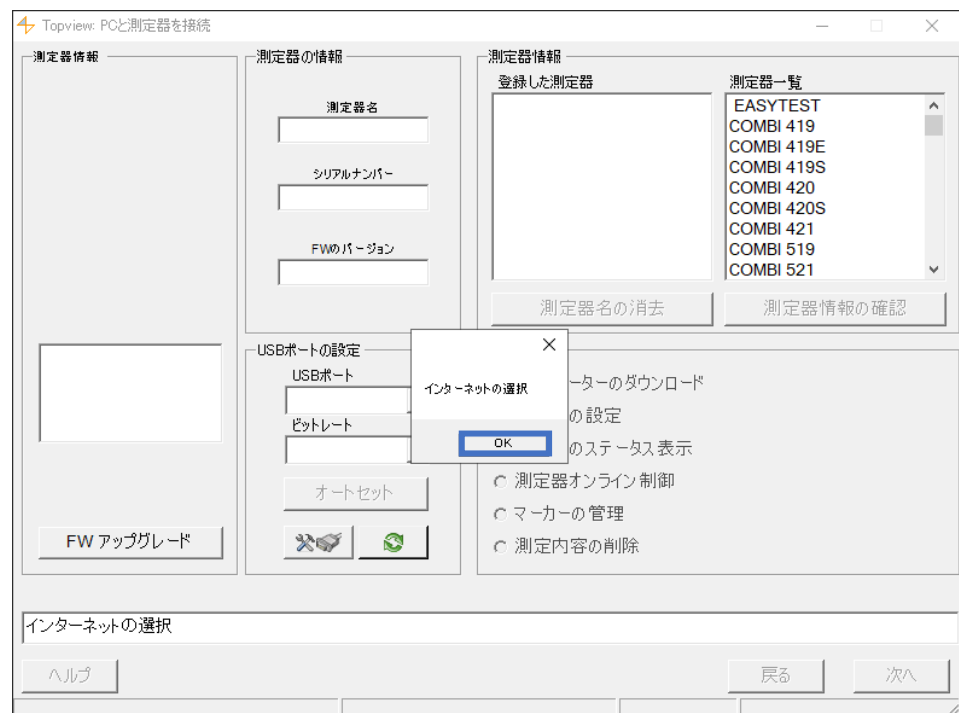


- ② ▼をクリックすると言語が表示されます。任意の言語を選択して**OK**をクリックします。**ヘルプ**はクリックしても動作しません。

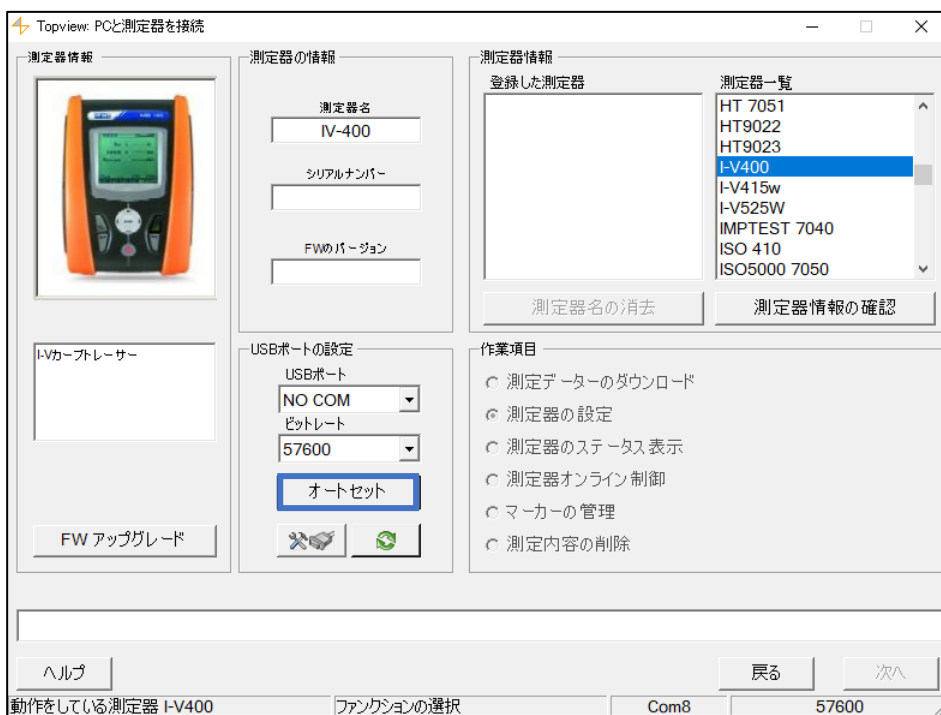


5.2 測定器とパソコンの接続

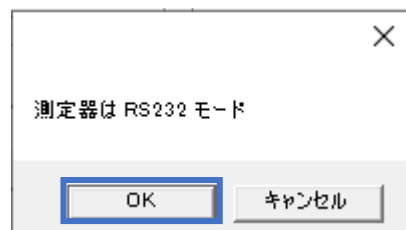
- ① 本体右側のカバーを開けて、測定器とパソコンを光/USB 変換ケーブルを接続します。左側のカバーは開きません。コネクタには向きがあるので、確認して接続してください。
- ② 本体の  (ON/OFF キー) を押して電源を入れて、 (ESC/MENU キー) を押してメインメニューを表示します。
- ③ ▼キーで、測定器の設定を[PC Connection]にして  (エンターキー) を押します。
[PC Connection]中に、測定器のコネクタはのぞかないでください。
接続が完了すると、本体に[PC - RS232]と表示されます。
- ④  をクリックして Topview を起動します。画面上中央左にある、**測定器との接続**メニューをクリックします。
- ⑤ [インターネットの選択]とメッセージが表示されたら、**OK** をクリックします。



- ⑥ 測定器一覧から接続している測定器名を選択します。例えば、[I-V400]を選択します。USBポートに[No COM]と表示される場合は、**オートセット**をクリックします。自動でUSBポートを取得できます。



- ⑦ [測定器はRS232 モード]と表示されたら、測定器の表示が[PC-RS232]となっていることを確認して、**OK**をクリックします。



- ⑧ [測定器を見つけた時 < I-V400 >測定器リストに加えますか?]と表示したら **はい(Y)** をクリックします。



- ⑨ 測定器のシリアルナンバーと、FW のバージョンが表示されます。
測定器とパソコンの通信準備が完了しました。



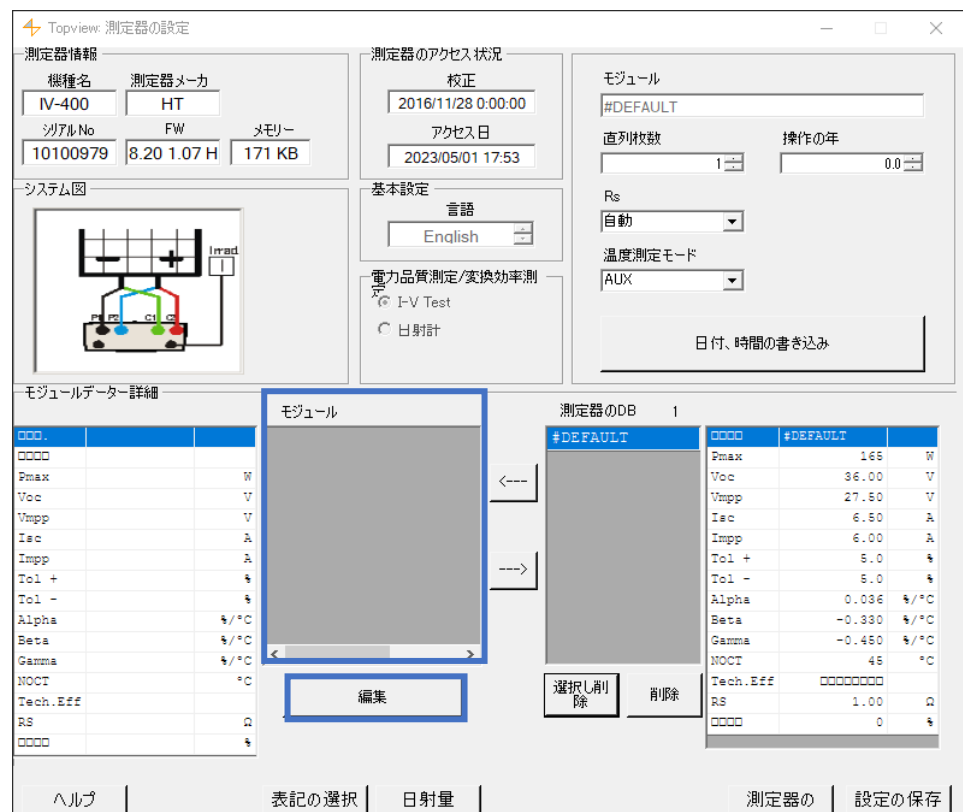
5.3 モジュールデータベースをインポート

Topview をインストールしただけでは、モジュールデータベースは入っていません。Web 上からデータベースをダウンロードして、Topview にインポートします。

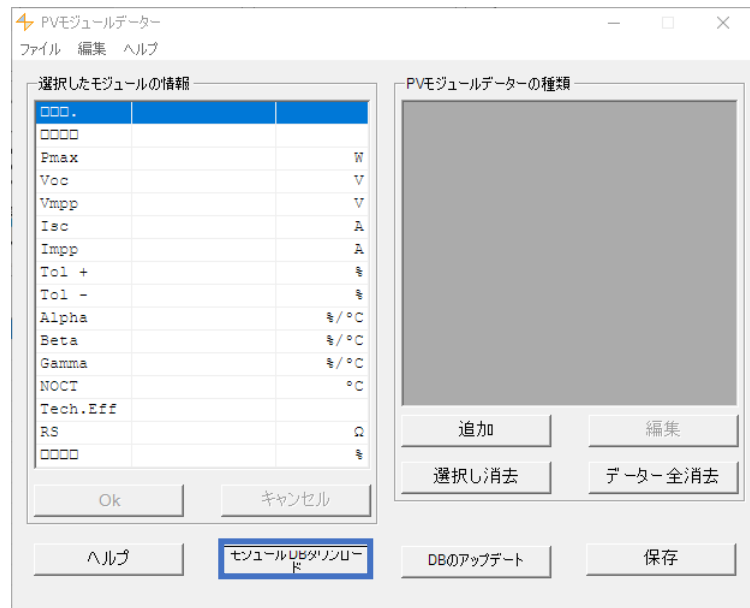
- ① パソコンと測定器の接続が、通信準備完了した状態を確認します。作業項目にある[測定器の設定]にチェックを入れ、**次へ**をクリックします。



- ② モジュールデータベースが無いので、モジュールの欄に何も表示がありません。**編集**をクリックします。



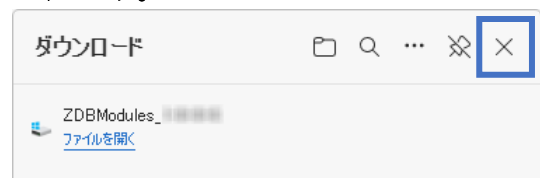
- ③ パソコンがインターネットに接続されていることを確認し、**モジュール DB ダウンロード** をクリックします。



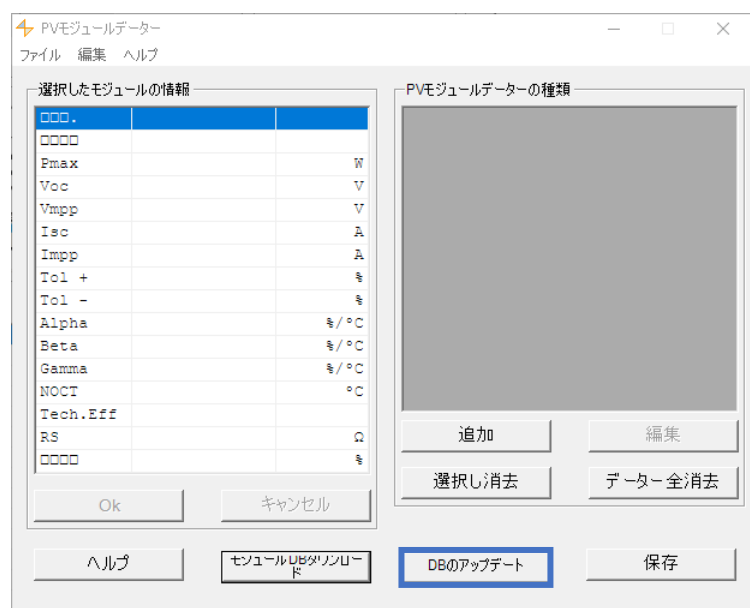
- ④ 画面が切り替わります。左の□をクリックします。



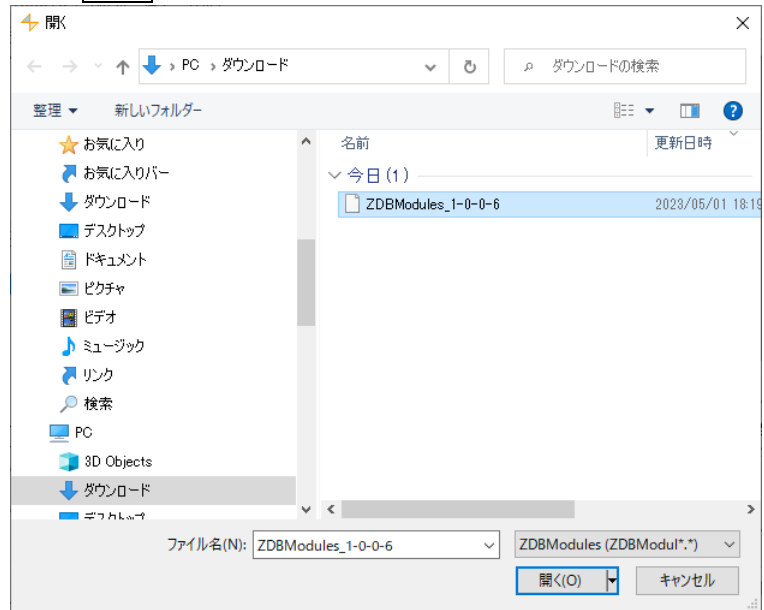
- ⑤ ダウンロードのウィンドウにある[ZDBModule_X-X-X-X]を確認して、右上の**×**をクリックしてウィンドウを閉じます。[X-X-X-X]は、バージョンです。



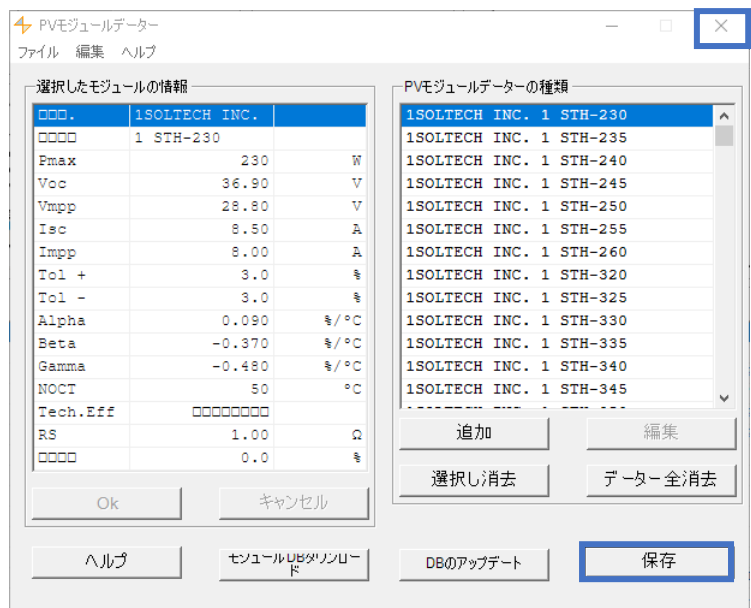
- ⑥ **DBのアップデート** をクリックします。



- ⑦ ダウンロードフォルダにある[ZDBModule_X-X-X-X]ファイルを選択して **開く(O)** をクリックします。
- [挿入が成功しました]と表示されたら **OK** をクリックします。



- ⑧ メッセージが消えたら **保存** をクリックします。
- [データの書き込みの完了]とメッセージが表示したら **OK** をクリックします。
- [PV モジュールデータ]のウィンドウの右上にある **X** をクリックしてウィンドウを閉じます。



5.5 モジュールデータベースの作成

モジュールデータベースに、目的のモジュールのデータが無いときは、データベースを作成する必要があります。

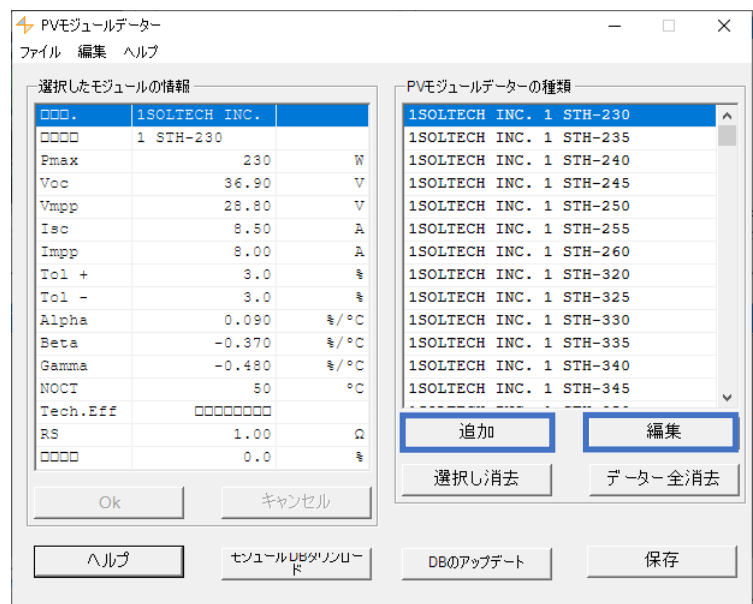
- ① トップ画面の **測定データ** をクリックします。



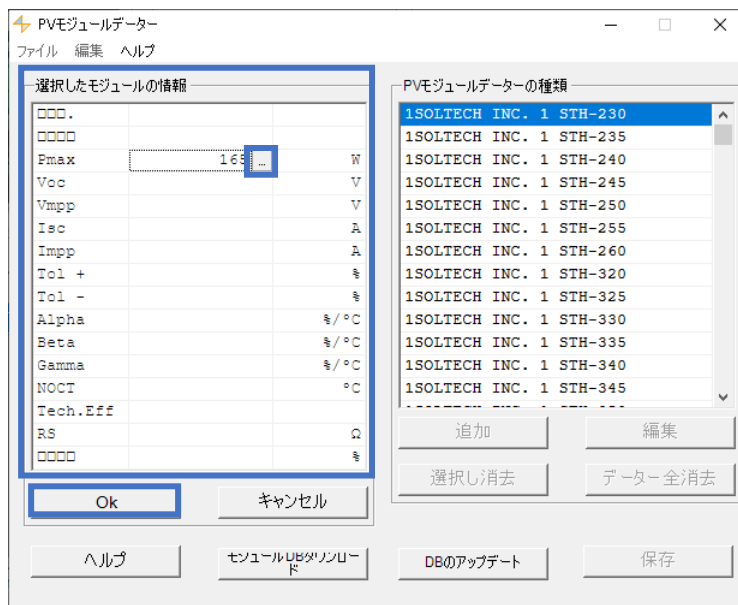
- ② **PV モジュールデータ** をクリックして、**次へ** をクリックします。



- ③ モジュールデータベースを作成する時は、**追加** をクリックします。また、近似値のモジュールがある場合は、**編集** をクリックすると数値を変更することができます。



- ④ モジュールの情報を入力します。入力欄を選択すると、右端に「...」が表示します。クリックすると、デフォルトの値が設定できます。

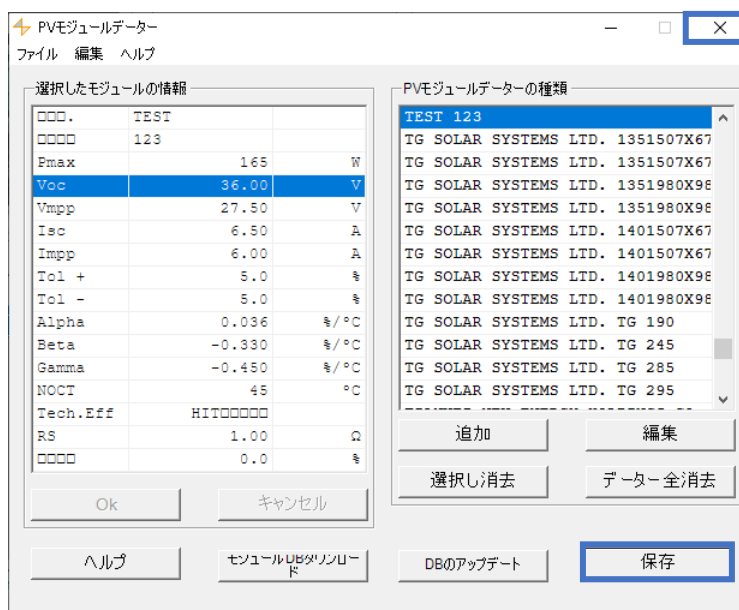


□□□.	モジュールメーカー名(英数字のみ)
□□□□	モジュールの型式(英数字のみ)
Pmax	公称最大出力
Voc	公称開放電圧
Vmpp	公称最大出力動作電圧
Isc	公称短絡電流
Impp	公称最大出力電流
Tol +	許容範囲+ (STC 判定をする際の+側の許容値)
Tol -	許容範囲- (STC 判定をする際の-側の許容値)
Alpha	温度係数 α (公称短絡電流の温度係数)
Beta	温度係数 β (公称開放電圧の温度係数)
Gamma	温度係数 γ (公称最大出力の温度係数) 温度係数のデータが不明な場合は、選択した入力欄の右端にある ... をクリックするとデフォルトの値が自動的に設定できます。 ソーラーフロンティア以外では性能の差がありませんので代用可能です。
NOCT	セルの公称動作温度(通常のパネルであれば 40~50°C)
Tech.Eff	□□□□□□□□ : Standerd HIT モジュール以外で通常測定の場合 HIT□□□□□□ : CAP Standerd でエラーが出る場合 HIT : HIT モジュール測定の場合
RS	直列抵抗(1Ω)
□□□□	Degr モジュールの劣化率 詳細は、測定器本体の取扱説明書「DB-データベース」の項を参照してください。

Degr モジュールの劣化率以外は全て入力します。入力が終了したら「OK」をクリックします。

⑤ **保存** をクリックします。[データへの書き込みの完了]とメッセージが表示するので、**OK** をクリックします。

右上の **X** をクリックして閉じます。



5.6 測定データの保存

測定器とパソコンの接続は、[4.1 測定器とパソコンの接続](#)を参照してください。

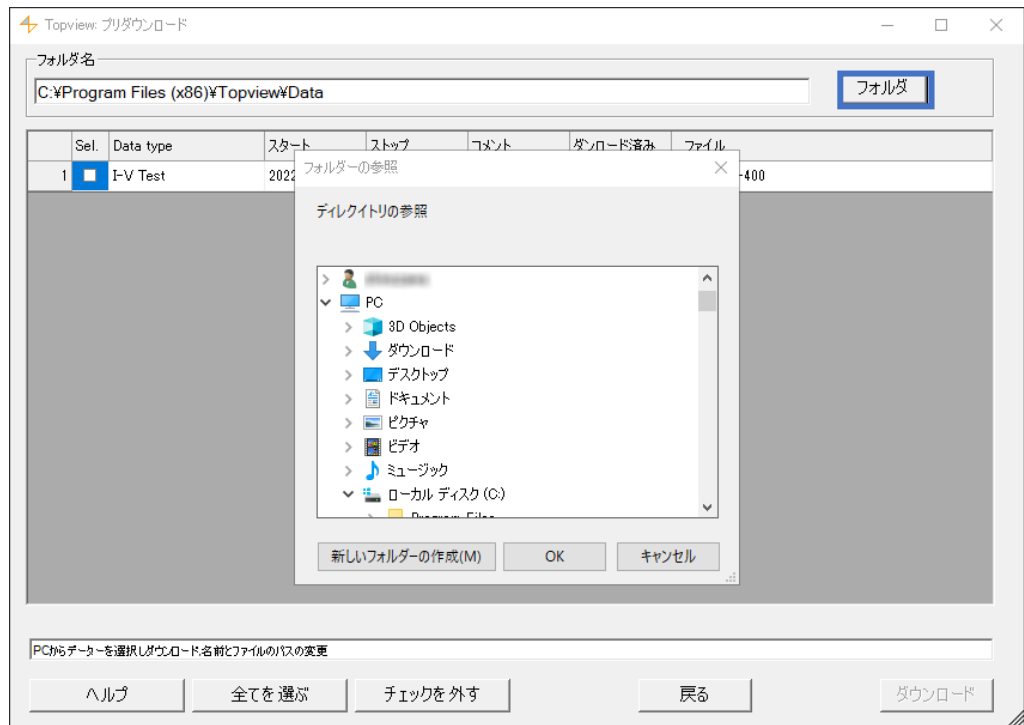
- ① トップ画面の[測定器との接続]をクリックします。



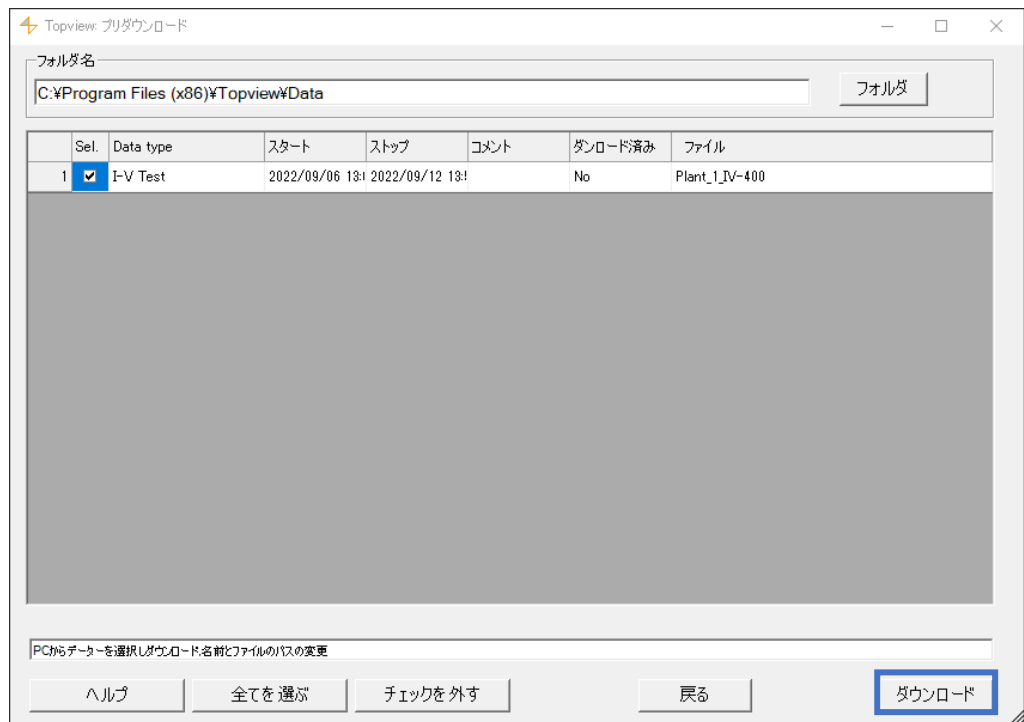
- ② [測定データのダウンロード]を選択し、右下の「次へ」をクリックします。



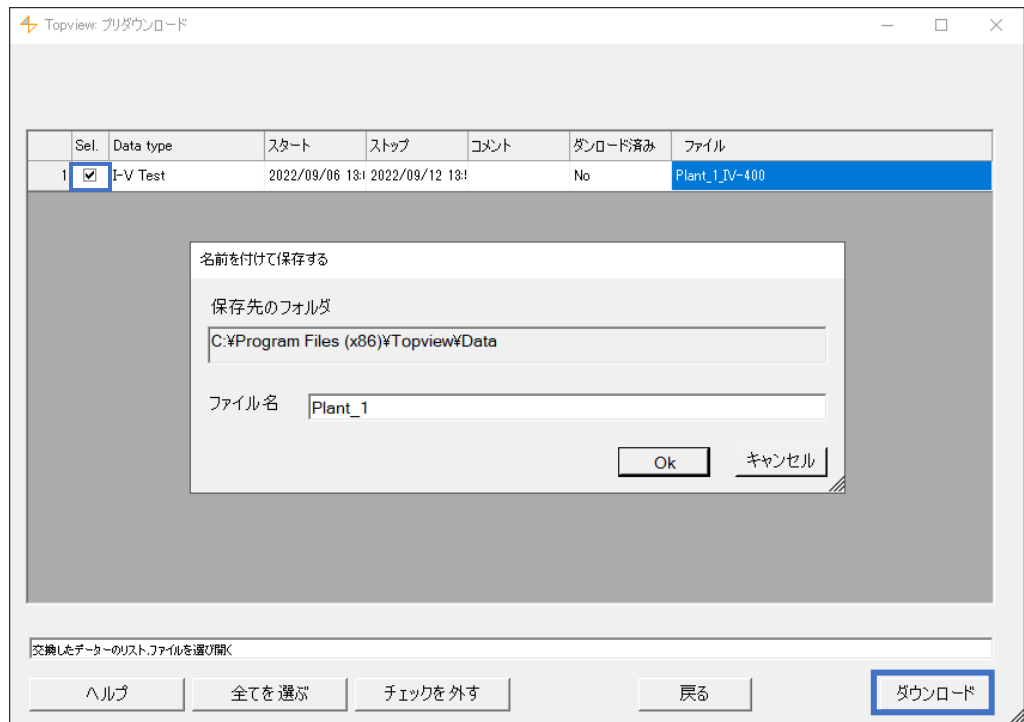
- ③ データを保存する場所を選択します。デフォルトは「C:\Program Files (x86)\Topview\Data」です。他のフォルダに保存する場合は、右上の「フォルダ」をクリックします。フォルダを選択するウィンドウが表示するので任意のフォルダを選択します。



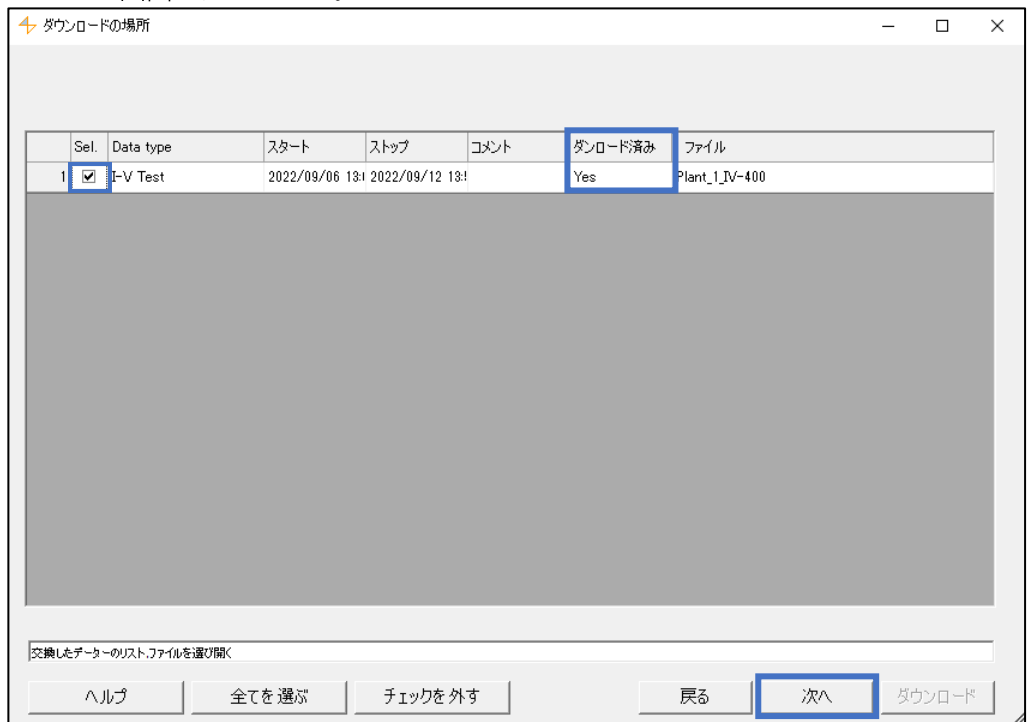
- ④ 測定器本体に保存されているデータのチェックボックスをクリックして[✓]にして、右下の「ダウンロード」をクリックします。
ダウンロードするデータが選択されていない場合は、「ダウンロード」はクリックできません。



- ⑤ 同じファイル名がある場合は、[同じ内容のものがありますが交換しますか？]と表示されます。上書き保存をする場合は、**はい(Y)**をクリックします。ファイル名を変更する場合は、**いいえ(N)**をクリックするとウィンドウが開き、ファイル名を変更することができます。また、データのファイルの欄をダブルクリックしても、ファイル名を変更することができます。

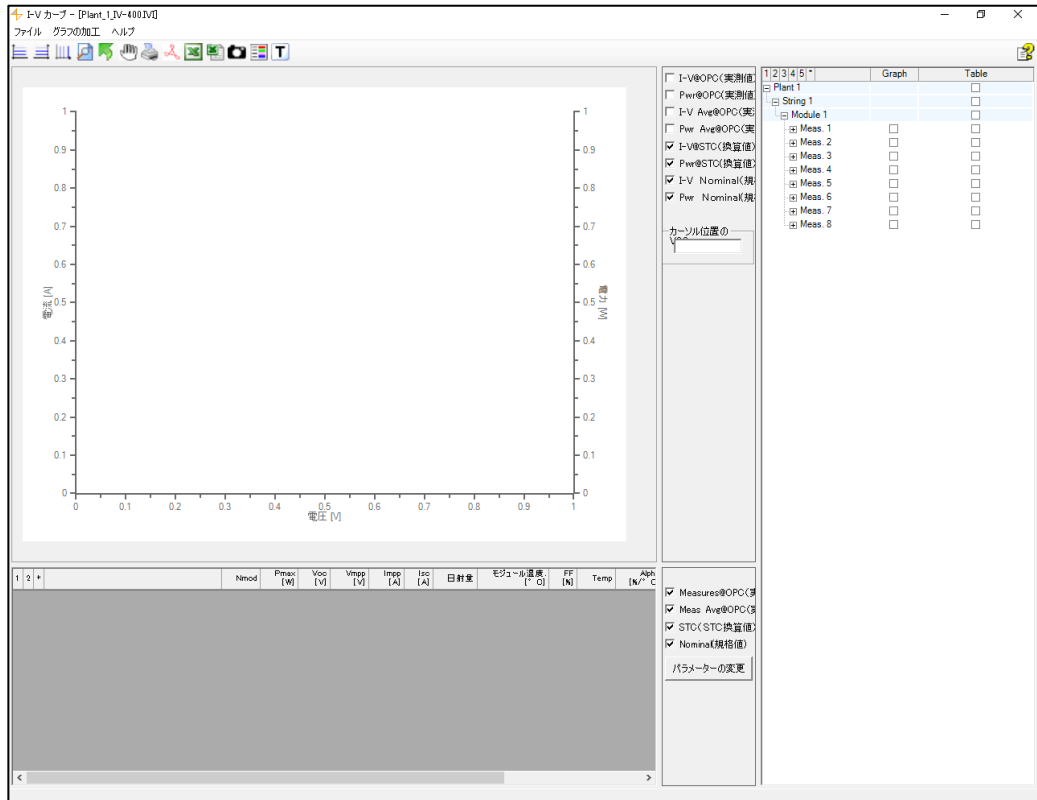


- ⑥ ファイル名が変更されているかを確認し、チェックボックスをクリックし[]にして、**ダウンロード**をクリックするとデータをインポートできます。ダウンロード済みの欄が[No]から[Yes]に変わります。Sel.の欄をクリックし[]にして、**次へ**をクリックするとI-V カーブの画面が表示します。

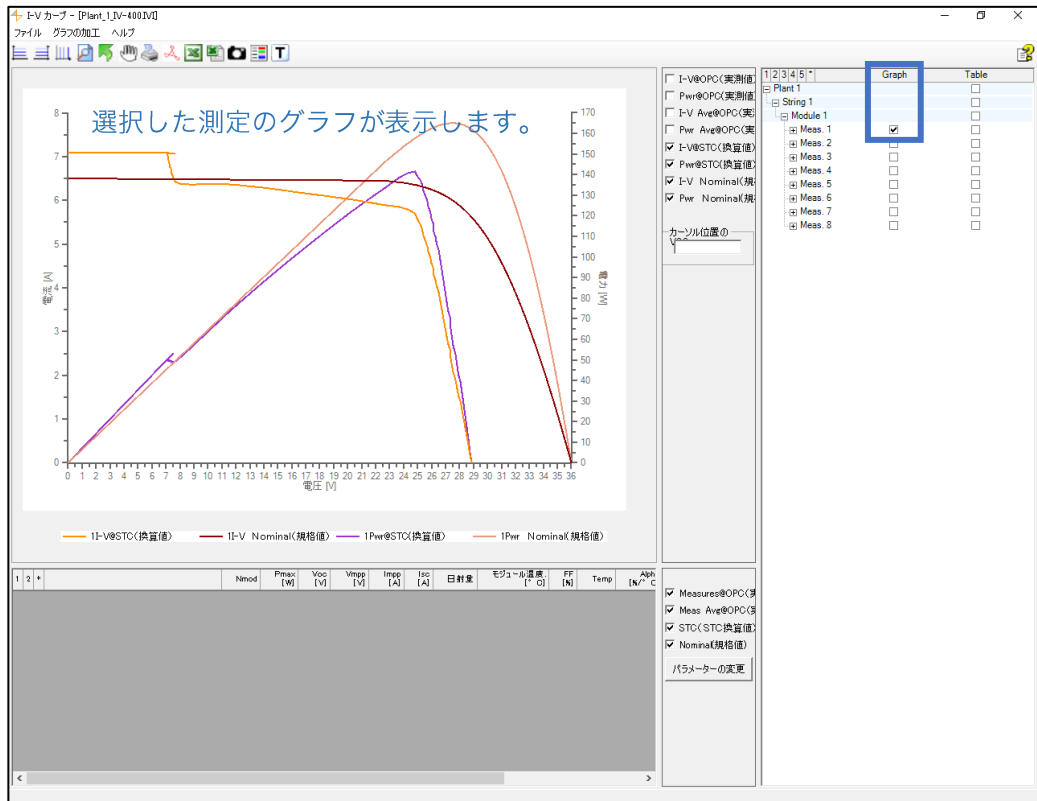


5.7 I-V カーブの画面

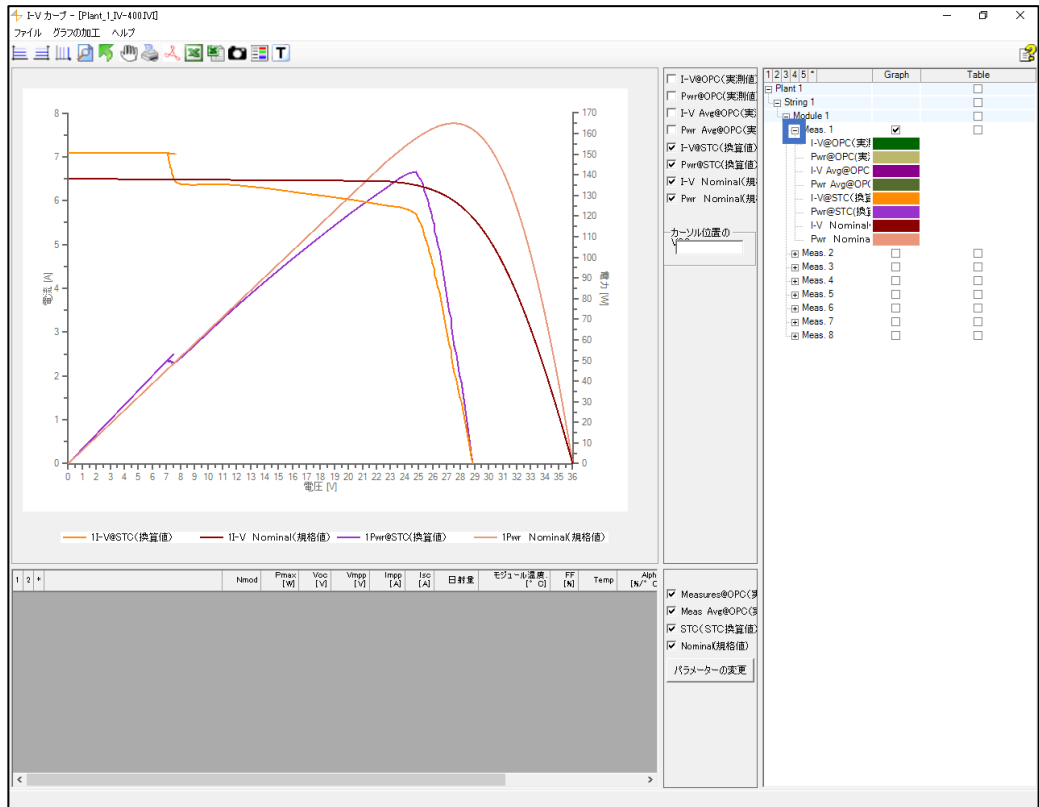
- ① 画面に何もデータが表示されていません。表示するデータを選択します。



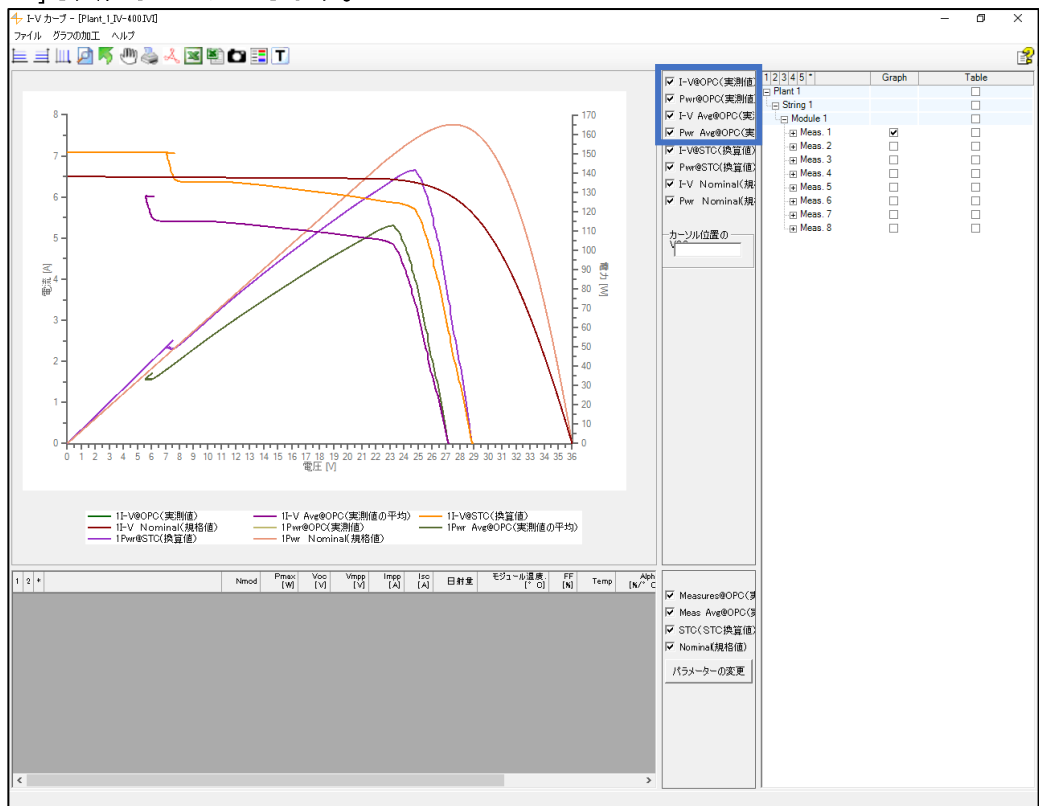
- ② 画面右の[Graph]欄に[✓]を入れるとグラフが表示します。複数個[✓]を入れることができます。



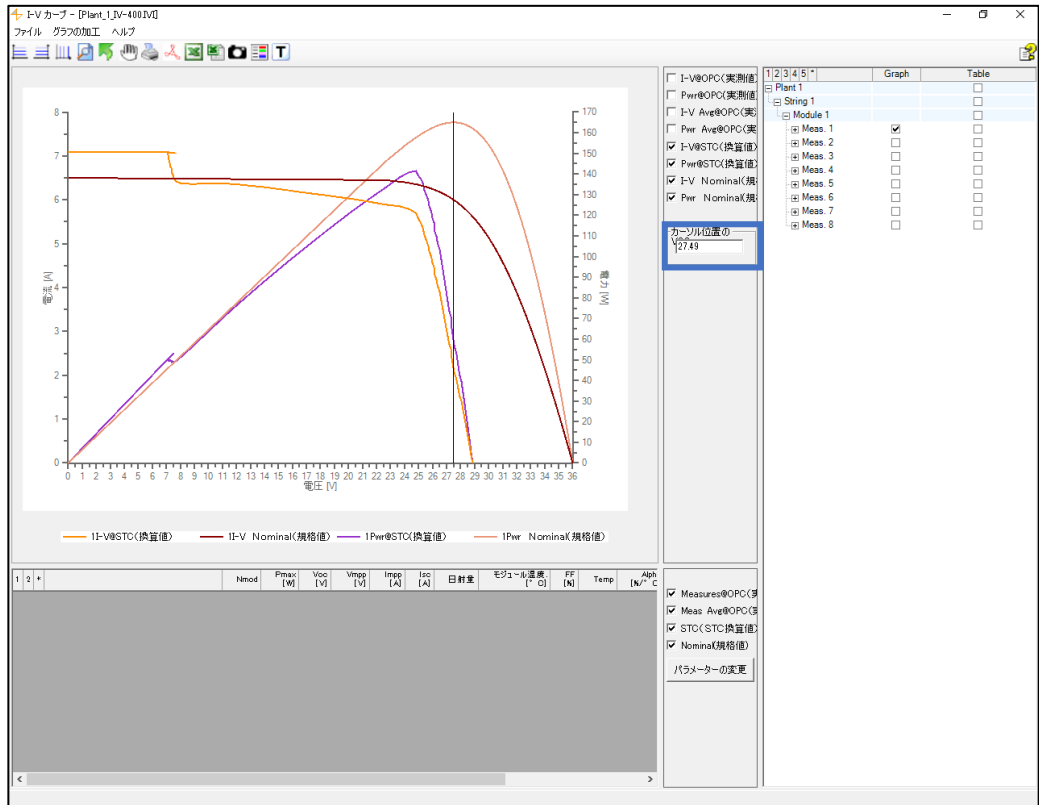
- ③ Meas.の左にある **+** をクリックすると、グラフの線の種別が表示します。



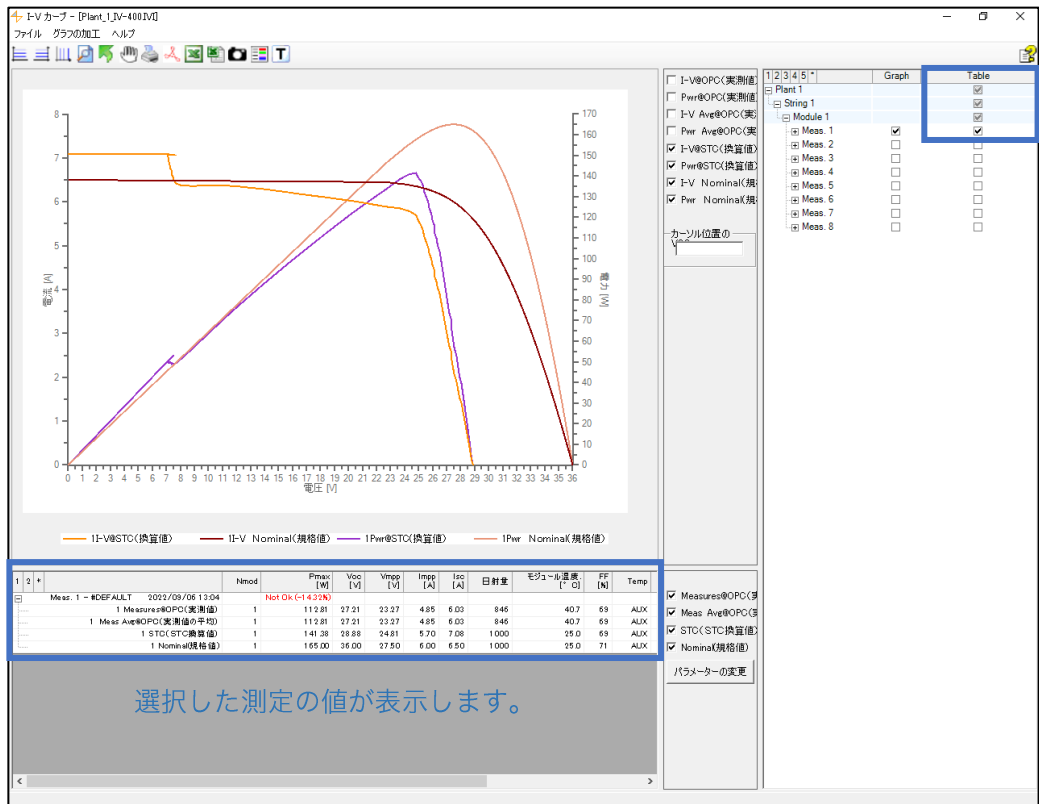
- ④ グラフの右上の測定項目欄に [✓] を入れていると、測定データを追加で表示します。複数個 [✓] を入れることができます。




- ⑤ グラフの中でクリックするとカーソルが現れ、その時点の電圧が表示します。

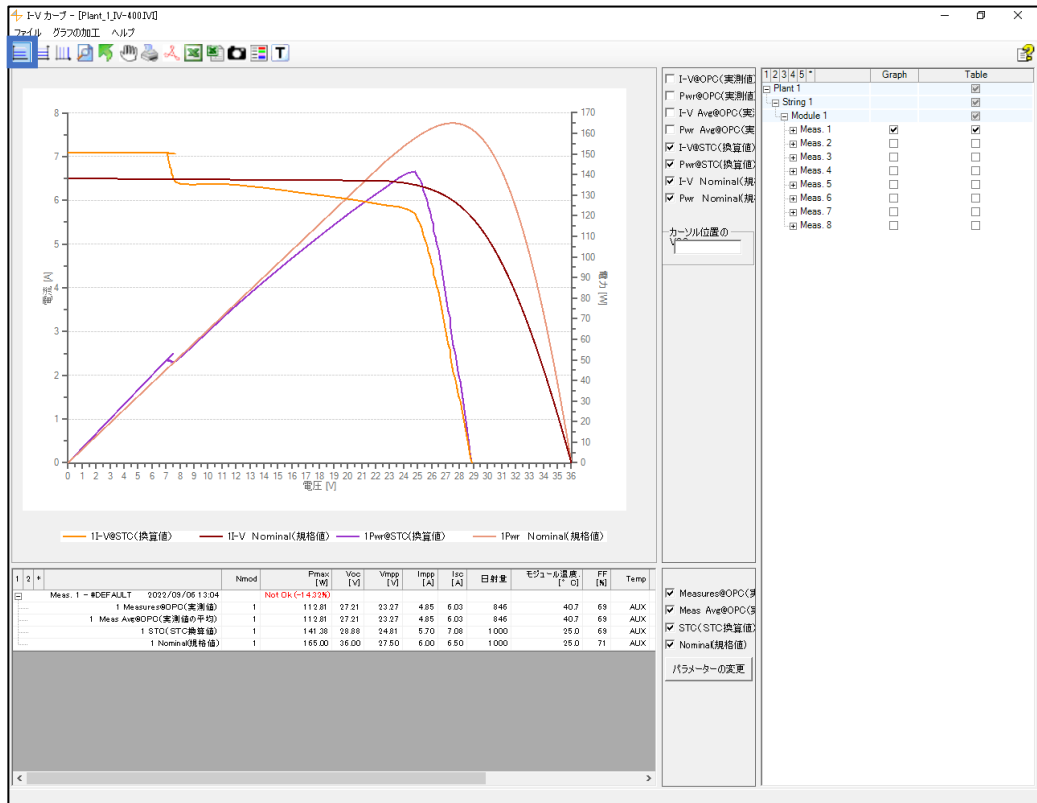



- ⑥ [Table]欄に[✓]を入れていると測定データが表示します。複数個[✓]を入れることができます。

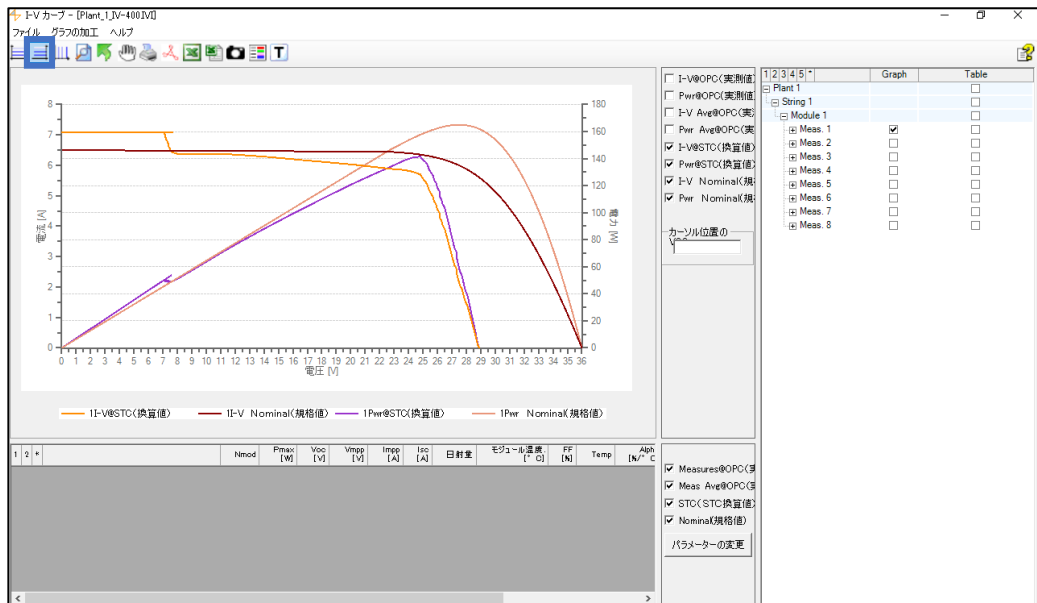


5.7.1 アイコンの説明

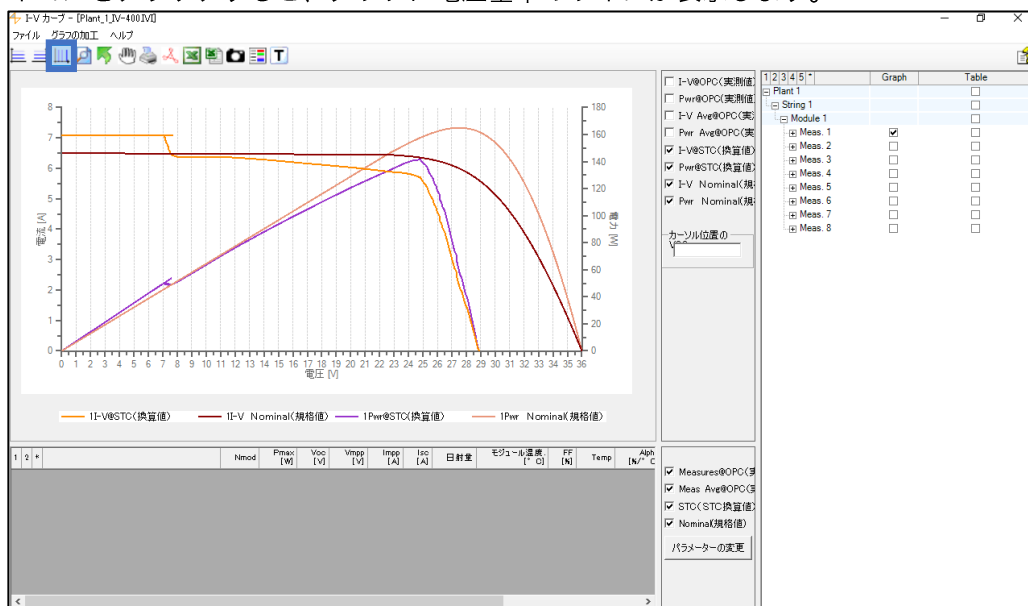
- ①  アイコンをクリックすると、グラフに電流基準のラインが表示します。








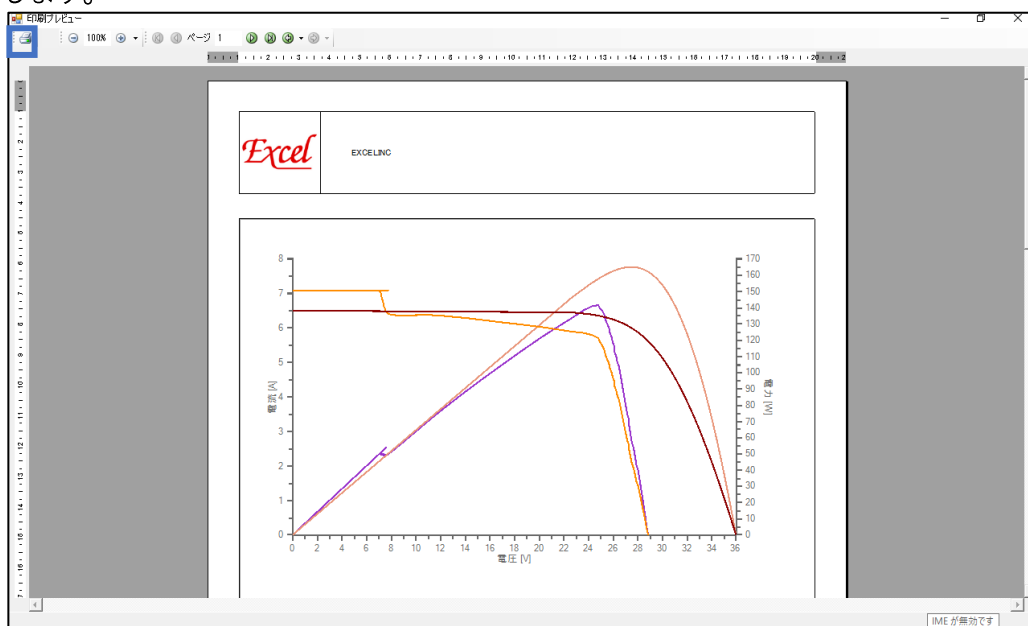
- ②  アイコンをクリックすると、グラフに電力基準のラインが表示します。









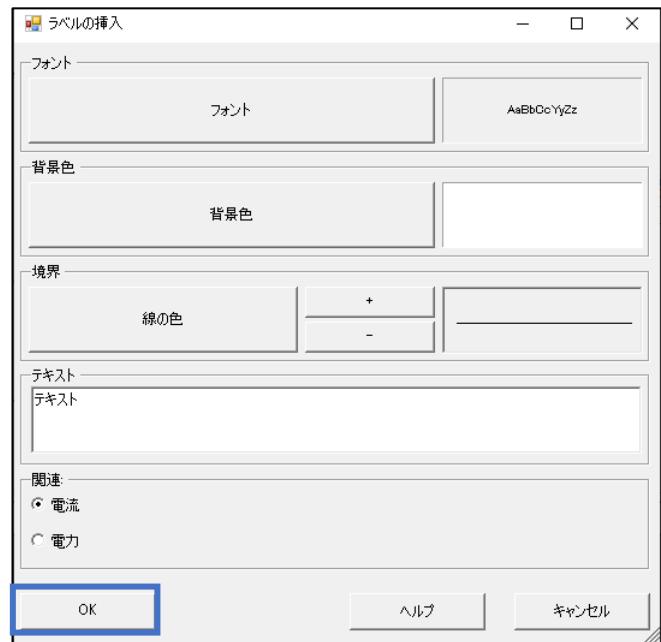
- ③  アイコンをクリックすると、グラフに電圧基準のラインが表示します。



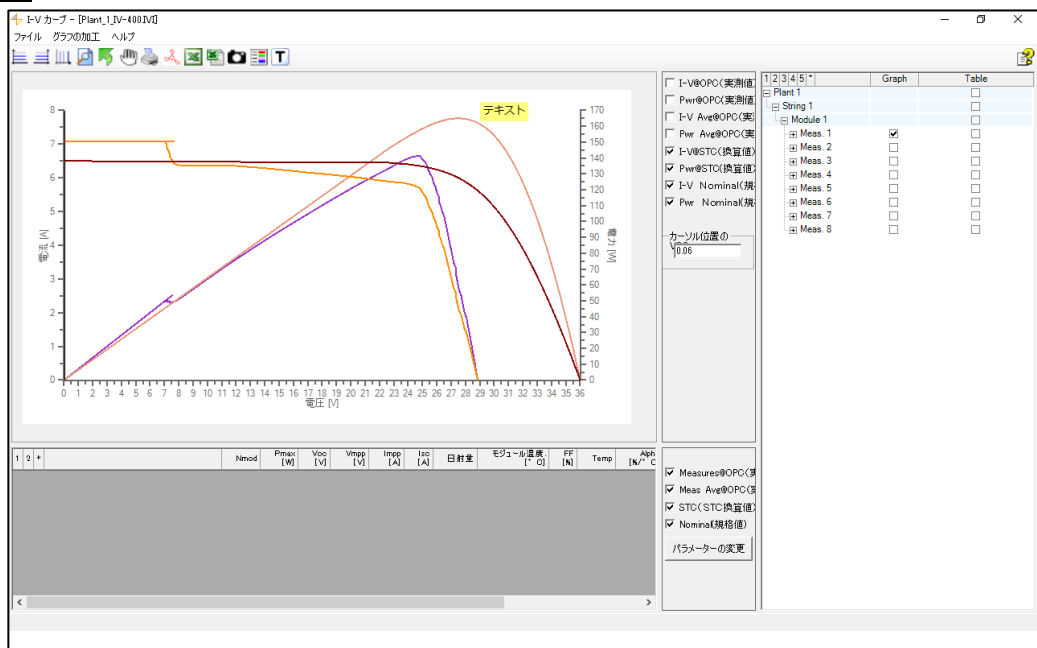
- ④  アイコンをクリックするとグラフが拡大表示します。
- ⑤  アイコンをクリックするとグラフが最初の表示に戻ります。
- ⑥  アイコンをクリックしてグラフの上にマウスのポインターを移動すると、指差しアイコンが表示します。左クリックを押しながら動かすと、グラフの波形が移動します。
- ⑦  アイコンをクリックすると、印刷プレビューが表示します。左上の  をクリックすると印刷します。



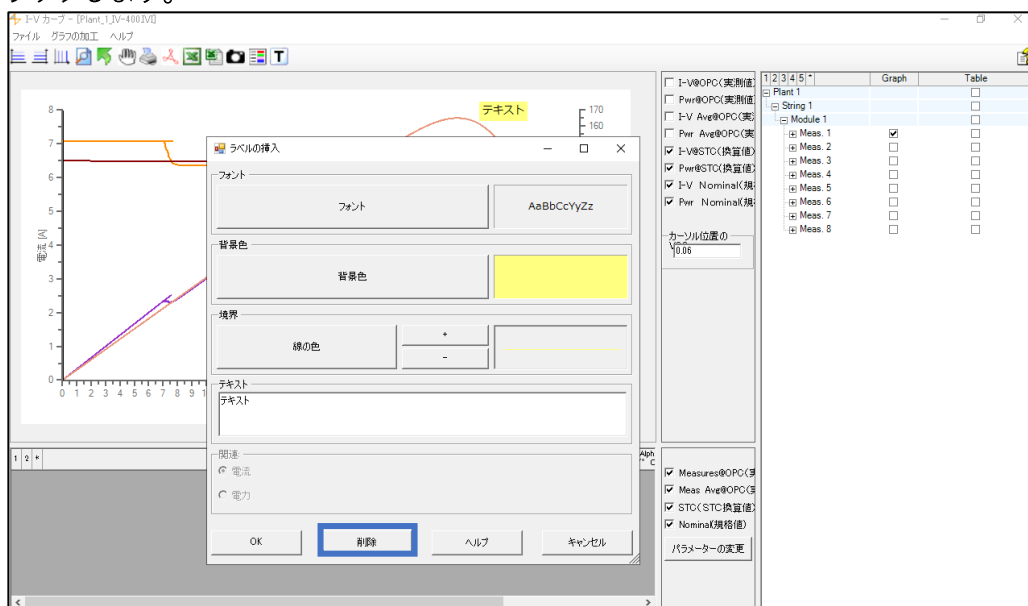
- ⑧  アイコンをクリックすると PDF 形式のファイルに名前を付けて保存します。ただし文字化けがあり使用できません。
- ⑨  アイコンをクリックすると EXCEL 形式のファイルに名前を付けて保存します。データを編集することができます。
- ⑩  アイコンをクリックすると、CSV 形式のファイルで実測値を保存します。
- ⑪  アイコンをクリックすると、グラフをスクリーンショットして画像ファイルを記憶します。
- ⑫  アイコンをクリックすると、グラフの下に表示されている線の種別が非表示になります。
- ⑬  アイコンをクリックして、グラフの上にラベルを追加できます。挿入したい位置にマウスのポインタを移動してクリックするとウィンドウが開きます。フォント・背景色・枠線の色が指定できます。テキスト欄に任意の文字を入力します。



OK をクリックすると、ウィンドウが閉じてグラフにラベルが挿入されます。



ラベルを削除する場合は削除したいラベルをクリックします。ウィンドウが開くので削除をクリックします。



5.8 保存した測定データの確認

- ① トップ画面の「測定データ」をクリックします。



- ② データを保存しているフォルダを選択し、目的のデータをクリックして選択し、「次へ」をクリックするとI-Vカーブの画面になります。



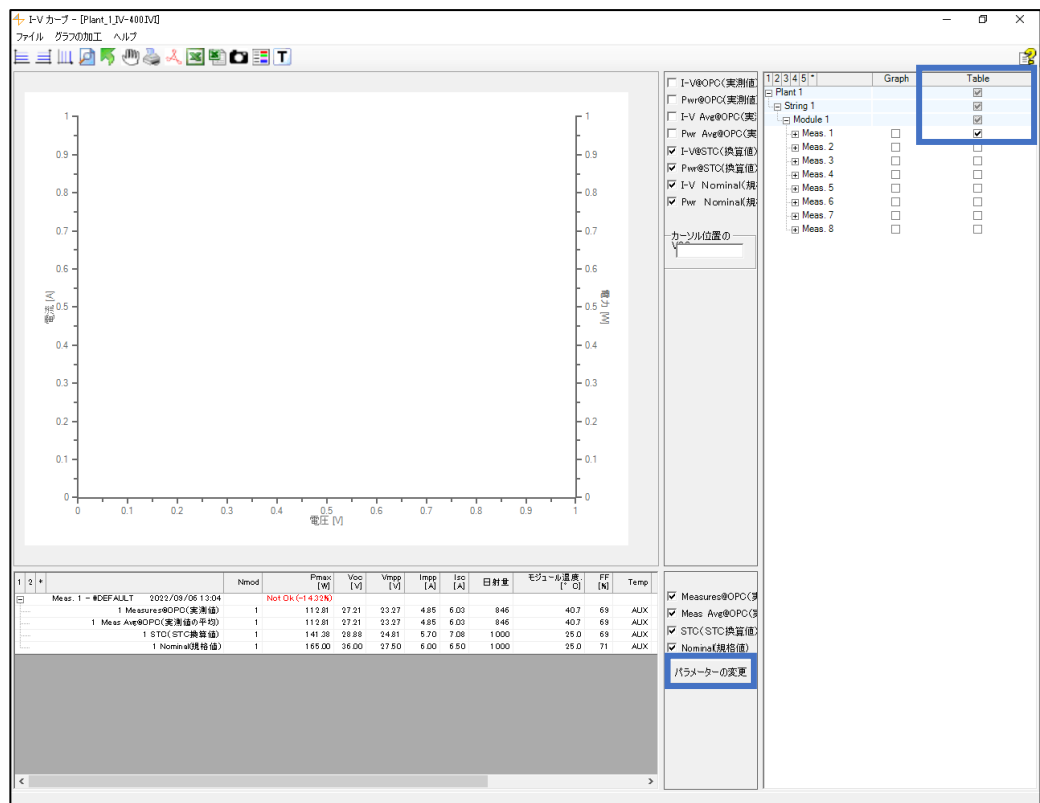
①測定したデータをすぐに確認する場合は、測定器のシリアルナンバーが表示されている状態にしてください。測定器名や製造番号の情報が無い状態で1つのフォルダに保存していた場合、保存された多数のデータが表示されて管理ができなくなります。

5.9 測定データの変更

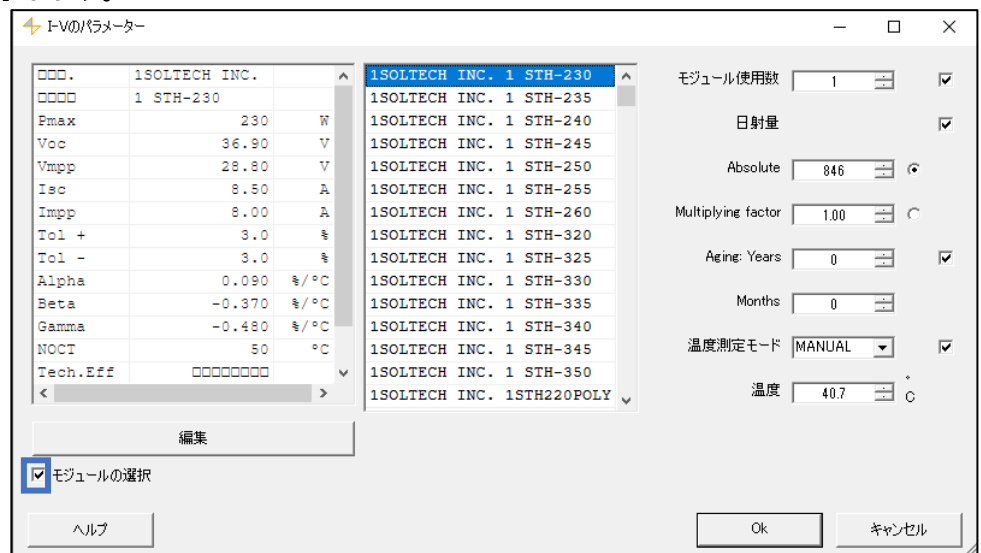
測定時に、モジュールデータやモジュールの枚数を間違えたときに変更ができます。変更ができるパラメータは以下のとおりです。

モジュールの枚数	
日射量	Absolute
劣化率	Multiplying factor
施工してからの経過年数	Aging Years Months
温度測定モードと温度	
モジュールデータ（測定対象のモジュールデータ）	

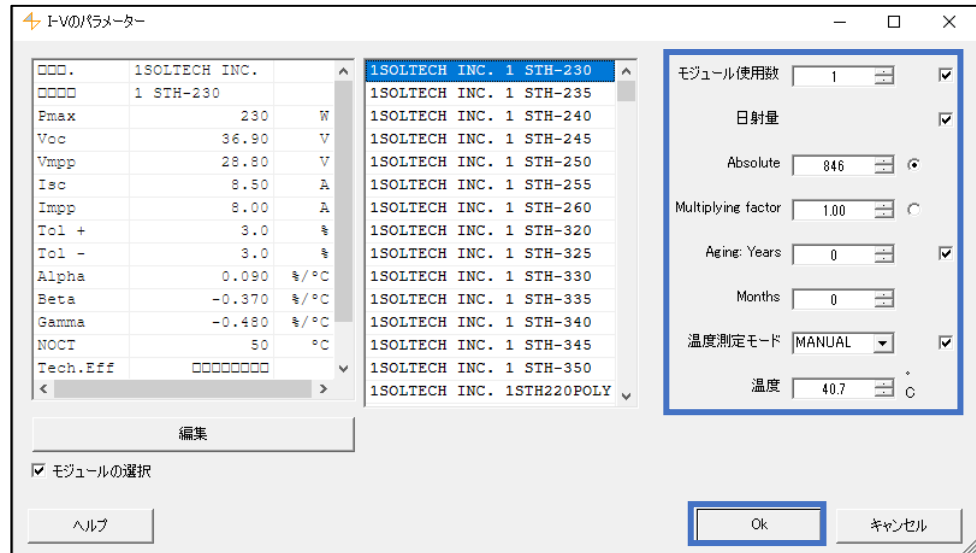
- ① 変更したいデータのテーブルを選択して、「パラメータの変更」をクリックします。



- ② モジュールの選択に[✓]を入れて、変更したいモジュールデータを選択するとパラメータが表示します。



- ③ 変更をしたい項目をクリックして[✓]にします。



- ④ 数値欄の右にある▲と▼で数値を上げたり下げたりして変更します。変更が完了したら、OKをクリックしてウィンドウが閉じます。

測定データに、変更したファイル名に[Mod]が追加された名前のデータが作成されま
す。

①測定データを削除する場合は、測定データを保存しているフォルダ内の対象のファ
イル名のデータで、拡張子が[.lvi] と[.ivf]の両方を削除します。

5.10 測定データの出力

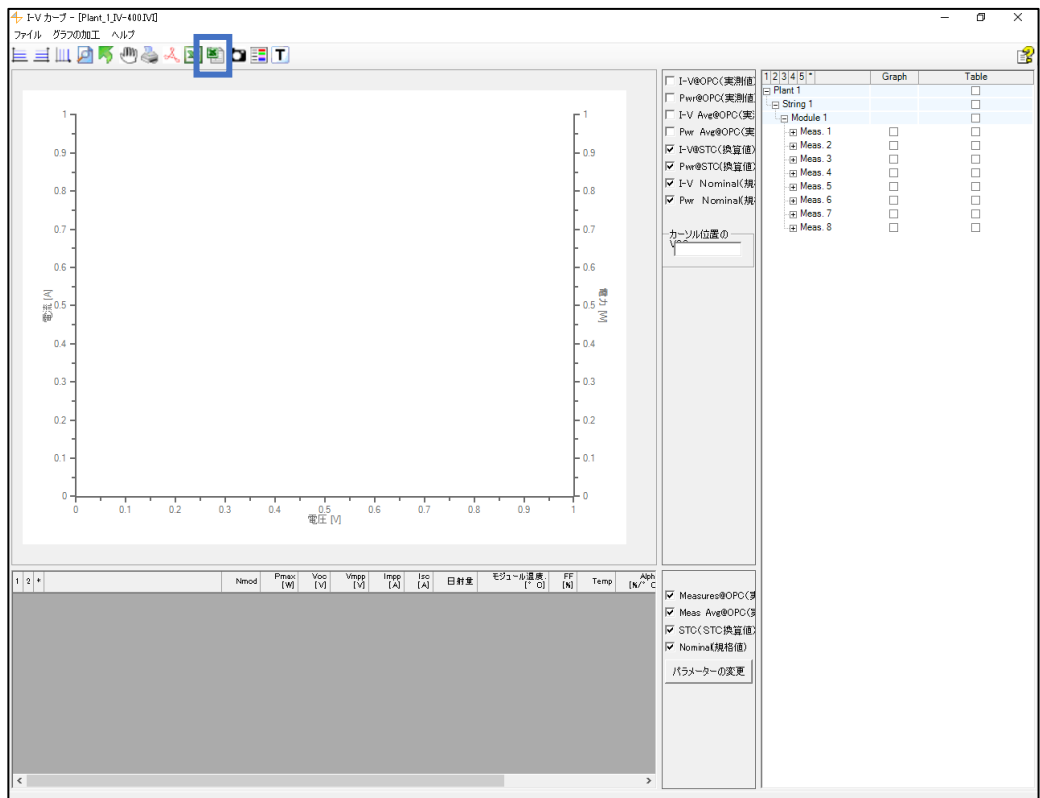
- ① トップ画面の「測定データ」をクリックします。



- ② 出力するファイルを選択して「次へ」をクリックします。



- ③ I-V カーブの画面が表示します。📄 アイコンをクリックします。



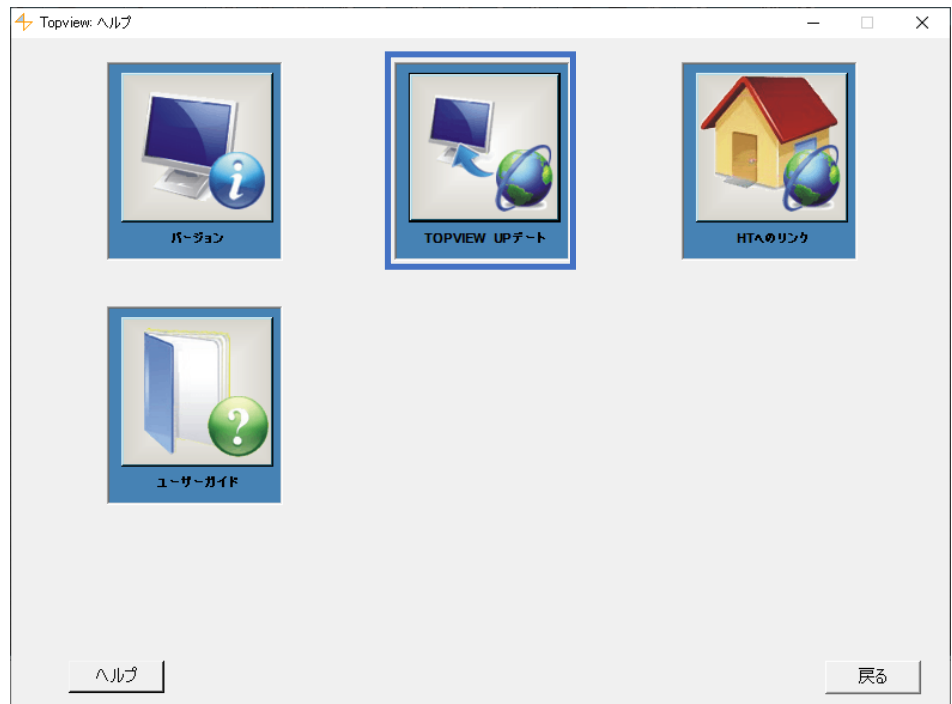
5.11 Topview のアップデート

Topview は定期的にアップデートがあります。

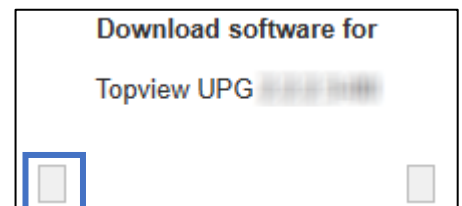
- ① トップ画面のヘルプをクリックします。



- ② **TOPVIEW UP データ** をクリックします。



- ③ [Download software for Topview UPG xx.xx.x.x]と表示したら、左下の□をクリックします。右の□をクリックすると前の画面に戻ります。



- ④ ダウンロード終了後、[[ファイルを開く](#)]をクリックしてアップデートを行います。



アップデートの手順は、インストールの手順と同じです。

6 お問い合わせ先

製造元	HT ITALIA SRL
日本代理店	Excel エクセル株式会社
本社	埼玉県さいたま市中央区上落合 3-4-15
〒338-0001	TEL : 048-857-3541 FAX 048-857-3530
大阪営業所	大阪府箕面市桜 5-20-22 コスモス 102 号
〒562-0041	TEL : 0727-24-3777 FAX 0727-24-6685
	https://www.excelinc.co.jp